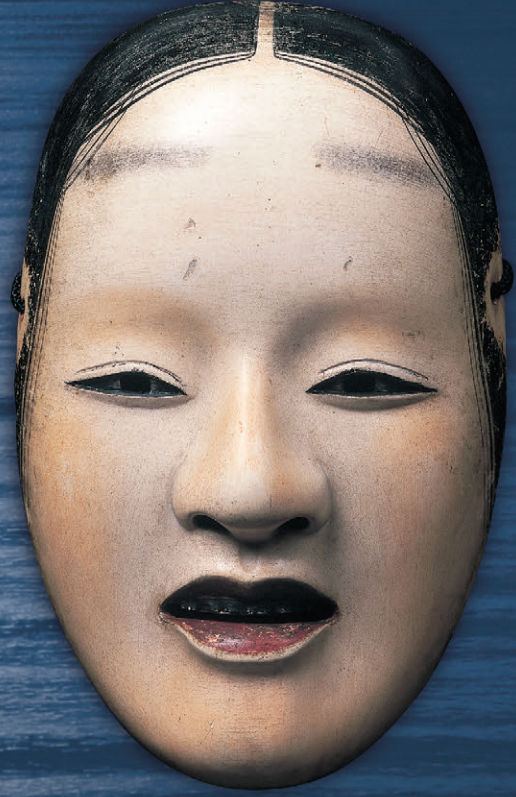




竹生島

CHIKUBUSHIMA

女体



面 金剛家蔵 / 増女 黒髭

狂言 寝音曲 茂山 千五郎

廣田 幸稔
HIROTA Yukiooshi

ごあんない 井上 由理子

平成27年5月10日(日) 13:30 始曲(開場12:30)

第24回 廣田鑑賞会 能

料金 / [一般] 8,000円(正面・脇正席) 5,000円(中正席) [会員] 7,500円 [学生] 2,500円
※東日本大震災で被災された方をご招待します。FAXまたはHPよりお申し込みください

◆ 主催 / 廣田鑑賞会 ◆ 指導 / 宗家 金剛永謹 ◆ 後援 / 金剛会・京都新聞社



会場 / 金剛能楽堂
TEL.075-441-7222
京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町5901

第二十四回廣田鑑賞会能

平成二十七年五月十日(日) 午後一時半始曲

ごあいさつ

初春の候 平素は当鑑賞会に、格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございます。

第二十四回は琵琶湖に浮かぶ神の島、日本三大弁財天のひとつ「竹生島」が舞台です。「緑樹影沈んで 魚木登る気色あり。月海上に浮かんで 兎も波を奔るか 面白の島の景色や」。湖面に映る島の木々の影を追って魚はむれ泳ぎ、湖に月が上ると月から兎が下りてきて波間を駆け遊ぶ、そんな美しい景色が謡われています。桜が舞う華やかな湖岸の風情、湖上から望む雄大な眺め、神々の清々しい御姿、春に相応しい一曲です。

みなさまのご高覧を、心よりお待ちしております。

平成二十七年如月吉日

廣田鑑賞会 廣田幸稔

◆ 番組

◎午後一時半始曲

仕舞 鶴亀 廣田明幸

惣明 貞助
宇高 徳成
廣田 幸稔
山田 夏樹

狂言 寝音曲 茂山千五郎 茂山正邦

後見 山下守之

ごあんない 文筆家 井上由理子

一休憩 二十分

能 廣田泰能
廣田幸稔

竹生島

女体

高安勝久 谷口正壽 前川光範
久田舜一郎 左鴻泰弘

豊嶋幸洋 和田次夫 金剛龍謹
金剛永謹 今井克紀 松野恭憲
宇高竜成 重本昌也 種田道一

問 茂山正邦

◎午後四時半過ぎ終了予定
都合により内容を一部変更する場合がございます。

狂言 「寝音曲 (ねおんぎょく)」

語り好きの主人と太郎冠者のお話です。たまたま太郎冠者が謡う上手な謡を耳にした主人が、太郎冠者を呼びつけ、自分の前で謡うよう命じます。ほろ酔い気分にした謡ですが、改めて謡えと命ぜられると、主人といえど素直に従う気にはなりません。酒がないと謡えない、妻の膝枕でないとよい声でない、などと主人を困らせながらしつこく謡い出したものの、実は太郎冠者も元来の謡好き。とうとう、主人に出していた注文も忘れ、自分から機嫌よく謡だしてしまいます。

能 「竹生島 女体 (ちくぶしま にょたい)」

弥生半ば、延喜帝に仕える臣下が竹生島詣に向かいます。都を出発して四宮、逢坂山を経て湖西に出ると、琵琶湖湖畔で若い女と年老いた漁師に出会います。琵琶湖に舟を出してくれるよう頼みますが、渡し舟ではないと断られたものの、竹生島詣ならと便船を許されます。二行は湖上から湖北の景色を堪能しつつ竹生島に向けて舟をすすめます。竹生島に舟が着くと、若い女も参詣するらしく舟をおりました。臣下は漁翁に、島は女人禁制ではないかと問います。漁翁は竹生島の神体は弁財天、女人であるので何の隔てもないと論じ、さらに自分たちは人間ではないのだと告げて、若い女は社殿の扉を開けて中に入り、漁翁は湖の主であると言いついで消えてしまいます。(中入り)しばらくすると社殿が鳴動し、光とともに弁財天が姿を現します。妙なる音楽が聞こえ、美しい花びらが舞う中、弁財天は天女の舞を舞い、続いて湖から龍神が姿を現し、臣下に金銀珠玉を授けます。弁財天、龍神は衆生済度、国土安穩を誓い、再び社殿、湖中に姿を消したのでした。女体の小書き(特殊演出)では、通常のシテツレが逆になり、弁財天がシテ、龍神がツレとなります。

前シテ/女 後シテ/弁財天
前ツレ/漁翁 後ツレ/龍神
ワキ/臣下 ワキツレ/從臣
アイ/社人

当日配布冊子

解説文筆家 井上由理子
榎山女学園大学教授 飯塚恵理子
元甲南大学文学部教授 西條隆雄
水谷弓

廣田幸稔 (ひろた ゆきとし)

金剛流シテ方
先代および当代宗家・
金剛永謹と父陸一に師事
重要無形文化財保持
能楽協合理事 金剛会理事
京都市芸術新人賞 文化庁芸術祭新人賞

廣田明幸 (ひろた はるゆき)

2008年生
祖父は廣田幸稔



※当日解説付番組あります。

〈次回公演予定〉第25回 廣田鑑賞会能 平成27年10月4日(日) 午後1時30分始曲 能「実盛」廣田幸稔 狂言 解説
第26回 廣田鑑賞会能 平成28年 5月8日(日) 午後1時30分始曲 能 廣田幸稔 狂言 解説
ホームページ URL <http://hirota-kansyokai.la.coocan.jp> 右のQRコードで携帯からもアクセスできます。



FAXにても、ご予約を承ります。 廣田鑑賞会 **075-722-9123** までご送信ください。 切符は当日受付にて、お引渡しとなります。

《第24回 廣田鑑賞会能 申し込み》

■お名前

■ご住所

一般券 (8,000円/正面・脇正面席) 枚 学生券
 一般券 (5,000円/中正面席) 枚 (2,500円/学生席) 枚

■お電話・FAX

会員入会(第24回、第25回 年2回公演分正・脇席) 会員7,500円(年会費 15,000円) 第24回のみ

※ 内にてチェックして下さい

チケット取扱所

●ローソンチケット(Lコード 51965) ●金剛能楽堂075-441-7222 ●京都新聞社文化センター ●檜書店
●KENSYOインターネットチケットサービス <http://www.nohkyogen.jp/>(PC) <http://www.nohkyogen.jp/mobile/>(携帯)
●セクターエイティエイト 06-6353-8988 ●廣田鑑賞会 075-722-9123